

令和元年度 学校だより 学校ホームページ <http://minamisyo.nagaizumi.ed.jp/>



# みなみっ子

長泉町立南小学校

No. 16

令和元年 6月 14日

学校教育目標 「夢のある子」 ～めあてをもってがんばる子～

## 社会科見学。6年生は葦山史跡。4年生は長泉消防署。

先週の金曜日は6年生と4年生が社会科見学へ行ってきました。この日は、昼食後に大雨に備え、早めの下校をした日でした。両学年とも、余裕をもって下校し、他学年と同じように家路につきました。

さて、**6年生**は学年が半分に分かれ、1・2組が反射炉から見学をスタートし、3・4組は江川邸から始まります。反射炉では、ガイダンスセンターで反射炉のできた時代背景やその作りなどを映像を見ながら興味深く学習しました。世界遺産として、写真や映像では見たことがあった6年生。反射炉を見た印象を聞くと、「意外」という言葉が多かったです。「意外に大きかった」「いや、想像よりも小さく感じた」「意外にレンガが多かった」「大砲の多さが意外だった」の声が上がりました。幕末の日本で、**とても重要なことがこの葦山**で行われたことに驚いている児童もいました。

江川邸では、和室(歴史上有名な方も学んだ部屋：葦山塾というお部屋)で**寺子屋**しながらにノートを広げてガイドさんの話や説明ボードに書かれていたことをメモしていました。主任の久保庭先生によると、ある6年生が江川邸の受付で紹介されていた「**前ならえイベント**(江戸時代、農兵が訓練をした広場で実際に多人数で整列してみる)」に参加してみたいと言い出し、実際にその広場で仲間たちと並んで前ならえをしてみたそうです。昔の人々と同じ場所に立ってどんな気持ちだったのでしょうか？

社会科見学後、両史跡に関するクイズづくりに学年全体で取り組んでいる6年生。葦山マイスターになれるのはだれか楽しみです。

6年生が史跡見学なら、**4年生**は自分たちの町・くらしを守る消防署の見学でした。やはり、1・2組と3・4組に分かれて、**時間に差をつけて見学**しました。場所は、「富士山南東消防本部 長泉消防署」です。

消防服を着てその重さにビックリしたり、救急車の中の複雑さやコンパクトにたくさんの器材が収納されていることに感心したりしました。消防服の重さってどのくらいだったかを尋ねると、「**うちの弟と同じくらいでした!**」という言葉が返ってきました。「服にも工夫があって、**靴とズボンが合体**しているんだよ」と見つけた発見を誇らしげに話す4年生もいました。

署員さんたちがトレーニングをする部屋では、バーベルの重さや署員さんに感心していました。署員さんが4年生の前で80kgのバーベルを上げてくれたのがとても嬉しかったようです。

また、いつでも火事や事故に対応できるように消防署に待機する署員さんは、「料理場」というところで**自分たちで食事を作っている**ことも心に残ったそうです。

午後には大雨となったこの日。無事に見学から帰ってきた6年生と4年生の充実した表情が嬉しかったです。



6年生は葦山史跡見学



4年生は消防署見学